

「反撃」例の提示拒否

政府トマホーク400発取得へ

貴会理事會で、他国領域のミサイル基地などを破壊するの

反撃能力（敵基地攻撃能力）の行使例の提示を拒否した。岸田文雄首相は提示へ調整してごとに説明していたが、

岸田文雄首相は提示へ調整してごとに説明していたが、

「議院のボイント」

計画は2003年度予算案を28日の衆院本会議で採決する口裡で、自民・立憲の賛成多数で可決され、衆院を通過する。憲法に抵触がある

月中の成立が確定した。

「反撃能力に關づて」首相は

首相は統合幕僚監視部長

力の一部隊と立憲だけの米國製造業ミサイルトマホークについて400発取得する方針を表明。半島も予算倍増を巡る質問には、「数字あつまじまな」と具体的な説明を避け続けた。【5面】

「技術的な指揮を取られる」とよつて、国の安全を脅かすやうな行為がある」と回答。

首相は予算案で、集団的自衛権行使が可能となる「存立危機事態」時での発動に關し「個別具体的に判断する」と述べるにとどめた。

政府は23年度予算案で、トマホークの取得費として2113億円を計上。首相は得数を明りかにした理由について「大蔵慶次が高め、米議会で数量の報告が行われる事情もある」と説明した。

は、半島も予算倍増の具体案を説明するとの観点。首相は「中央を扶ねや」と、最初からこいつらに「Mはなし」と反論した。木原誠二官房副長官は、出生率がV字回復すれば倍増が早期に実現されるとした自身の発言を巡り、「半島もが増えれば予算は倍増する」といつづけた。これは申し上げていない」と説明した。

首相は政府と経済界、労働団体による「政労使会議」を通じた質上げ実現に意欲を示した。

参院予算案は3月1、2回日に首相と全閣僚が出席する基本的質疑を開く方向だ。自民・立憲など7円の先進7カ国首脳会議（G7）と島サミット（アシッド）後に首相出席の衆院予算委集中審議を実施する」と合意した。

政府は23日の理事会で

立憲民主党的長妻昭氏